

報道関係者各位

ビジョンバイオ株式会社

DNAにより牛肉の国内産/外国産を判別 ～混合肉や加工済みの牛肉製品にも対応～

遺伝子検査試薬開発販売、食品検査・自然環境分析サービスのビジョンバイオ株式会社(本社:福岡県久留米市、代表取締役社長:塚脇博夫、0942-36-3100)は、2012年10月22日、DNA解析により牛肉の国内産/外国産を判別する「牛肉産地判別検査」を開始します。

産地判別の手法としては、DNA解析の他にも安定同位体比や無機元素の分析が知られていますが、DNA解析の場合、種や遺伝的差異を明らかにすることにより生息地域の特定や産地の判別を行います。牛肉産地判別検査では、この遺伝的差異を確認することで、牛肉が日本産であるか、アメリカ、オーストラリアといった外国産であるかを判別します。

安定同位体比や無機元素による判別では、検査サンプルに含まれている成分により判別を行うため、牛肉由来以外の成分が混在している加工品について判別を行うことは困難です。それに対し当社の牛肉産地判別検査は、検査サンプルに含まれる牛肉の遺伝子を対象に検査を行うため、合挽などの混合肉や調理加工済みの製品も検査対象とすることができます。

現在 JAS 法では、国内産と外国産の原料の品質の差異が大きいものや原材料のうち製品の重量の半分以上を占めるものを中心に、原料産地の表示が義務付けられています。食品表示に対する消費者の関心も高まるなか、「原材料の産地表示を確認したい」「自社の品質管理体制が適切に運用されているかを確認したい」といった要望をもつメーカーや卸、小売業者に、本サービスをご利用いただきたいと考えています。

検査料金は1検体あたり¥32,000(税別)。検査日数は3営業日。詳細につきましては、弊社ホームページでもご案内しております。

《ビジョンバイオ株式会社 会社概要》

代表取締役社長 塚脇 博夫

本社所在地:〒839-0864 福岡県久留米市百年公園 1-1 久留米リサーチセンタービル1F

主な事業:遺伝子検査試薬開発販売、食品検査サービス、自然環境分析サービス

コーポレートサイト:<http://www.visionbio.co.jp/>

《本件に関するお問合せ》 営業部 担当:立岩

電話:0942-36-3100 FAX:0942-36-3101 E-mail:info@visionbio.com